

## I . 事業実施報告

## 事業概要

新潟県立看護大学では、大学と地域の交流の場として「看護研究交流センター」を平成 14 年 4 月より開設しました。

大学の建学の精神である「ゆうゆう・くらしづくり」に基づき、大学の教育・研究の成果を地域へ提供し、活動を通じて地域と大学が共に成長していくための橋渡しを担っています。

地域の皆様からの要望をもとに、5 つの部門の活動を柱にして、大学の教職スタッフが情報を発信しています。

### I 目的

看護研究交流センターは、看護科学における教育と研究の成果を地域に還元し、県民及び保健医療福祉関係者に対する学術支援並びに生涯学習・研修支援活動を通して、県内の保健・医療・福祉の向上に貢献することを目的としています。

### II 各部門の主な活動内容

#### 1. 先駆的学習支援部門 【市民公開講座】【上教大・看護大連携公開講座】

医療分野の著名な知識人や、先駆的な取り組みを行っている実践者を招いた市民公開講座を開催している。また、上越教育大学との連携事業を担っている。

#### 2. 地域社会貢献部門 【いきいきサロン】

地域の医療者・大学と地域住民の交流会であるいきいきサロンを開催し、地域住民への学習の機会を提供している。

#### 3. 看護職学習支援部門 【どこでもカレッジ公開講座】

現職の看護師や潜在看護師のリカレント教育を推進する事業「どこでもカレッジプロジェクト」を主体に、県内の看護職者への学び直しの機会を提供している。

#### 4. 地域課題研究開発部門 【地域課題研究発表会】【上越地域看護研究発表会】

県内の保健・医療・福祉に携わる看護職と本学教員との共同研究の成果報告会である地域課題研究発表会や、上越地域の看護研究の発表の場である上越地域看護研究発表会の開催を担っている。

#### 5. 特別研究部門

##### 【メディカルグリーンツーリズム】

メディカルグリーンツーリズム（都市部から地方へ旅行するグリーンツーリズムに医療的なプランを組んでいる）の企画を担っている。

##### 【卒業生支援】

本学の教育を検証しながら看護師不足の背景を把握し、看護師のライフステージを考慮した看護師支援の方策を検討する。

##### 【地域政策課題】

地域の課題を関係者とネットワークを組み、「健康・福祉のまち」として充実していくための事業を展開する。

### III 出前講座

平成 26 年度より地域貢献活動の一環として始めた新規事業である。

#### IV 平成 26 年度 看護研究交流センター構成員

区 分	氏 名	職 名
	センター長 平 澤 則 子	地域看護学教授
先駆的学習支援部門	部門長 坪 倉 繁 美	看護管理学教授
	境 原 三 津 夫	自然科学教授
	山 田 正 実	成人看護学准教授
	後 田 穰	精神看護学講師
	野 口 裕 子	地域看護学助教
地域社会貢献部門	部門長 飯 吉 令 枝	地域看護学准教授
	大 久 保 明 子	小児看護学准教授
	片 平 伸 子	地域看護学講師
	渡 邊 千 春	成人看護学助教
	竹 原 則 子	成人看護学助教
	安 藤 亮	老年看護学助教
	風 間 み え	助産学助教
	内 藤 み ほ	基礎看護学助手
看護職学習支援部門	部門長 橋 本 明 浩	情報科学教授
	原 等 子	老年看護学准教授
	高 林 知 佳 子	地域看護学准教授
	飯 田 智 恵	成人看護学講師
	加 賀 美 亜 矢 子	老年看護学助教
	中 澤 紀 代 子	母性看護学助教
	石 原 千 晶	成人看護学助教
	高 塚 麻 由	助産学助教
	川 島 良 子	基礎看護学助教
	鬼 形 充 智	成人看護学助手
地域課題研究開発部門	部門長 石 田 和 子	成人看護学教授
	高 柳 智 子	成人看護学教授
	岡 村 典 子	基礎看護学准教授
	井 上 智 代	地域看護学助教
	北 村 千 章	小児看護学助教

区 分	氏 名	職 名
特別研究部門	部門長 永 吉 雅 人	情報科学准教授
卒業生支援	加 城 貴 美 子	母性看護学教授
	原 等 子	老年看護学准教授
	リーダー 高 島 葉 子	助産学准教授
	永 吉 雅 人	情報科学准教授
	エルダトンサイモン	情報科学助教
地域政策課題	平 澤 則 子	地域看護学教授
	野 村 憲 一	自然科学教授
	リーダー 高 柳 智 子	成人看護学教授
	飯 吉 令 枝	地域看護学准教授
	井 上 智 代	地域看護学助教
メディカルグリーン ツーリズム	水 口 陽 子	基礎看護学教授
	酒 井 禎 子	成人看護学准教授
	小 林 綾 子	成人看護学助教
	リーダー 山 田 真 衣	小児看護学助教
	樺 沢 清 文	事務局長（～7/31）
	品 田 英 光	事務局長（8/1～）

# 事業費

平成 26 年度予算配分額 4,295 千円

## I 各部門配分額

先駆的学習支援部門	317
地域社会貢献部門	159
看護職学習支援部門	922
地域課題研究開発部門	287
特別研究部門	535

## II 地域課題研究

研究代表者	配分額
高松 真美（水原郷病院）	100
長澤 聡子（長岡赤十字病院）	99
林 美姫子（新潟厚生連糸魚川総合病院）	100
宮島 さおり（新潟医療生活協同組合 木戸病院）	93
関根 愛実（新潟医療生活協同組合 木戸病院）	100
坂詰 朱美（新潟厚生連上越総合病院）	100
飯田 明美（新潟労災病院）	81
新保 憲一（新潟県立柿崎病院）	92

## III その他

事務局管理費	1,310
合計	4,295

平成26年度 看護研究交流センター公開講座参加者数

No	日時	講座名	テーマ	参加者数
1	5月22日(木) 18:30～19:30	いきいきサロン	きき上手は、話させ上手 ～“きく”ということについて一緒に考えてみませんか～	139
2	6月19日(木) 18:30～19:30	いきいきサロン	自分に合った睡眠パターンをみつけよう	107
3	6月28日(土) 9:30～11:00	どこでもカレッジ	看護研究のテーマをみつけよう	44
4	7月5日(土) 13:00～14:30	どこでもカレッジ	最新遺伝子の話題から	42
5	7月10日(木) 18:30～19:30	いきいきサロン	どうしたらいい？認知症を抱えている方との関わり方	122
6	7月12日(土) 13:30～15:30	上教大・看護大連携 公開講座	発達障害と子育て支援 ～医療、福祉、教育の役割～	192
7	7月19日(土) 7月20日(日) 9:00～17:00	どこでもカレッジ	第3回ELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育プログラムin上越 「エンド・オブ・ライフ・ケア」に関わる看護師のための研修会	49
8	8月2日(土) 13:00～16:00	どこでもカレッジ	さあはじめよう看護研究 ～研究計画書の書き方まで～	28
9	9月18日(木) 18:30～19:30	いきいきサロン	肩こりについて	109
10	9月20日(土) 9:30～12:00	上越保健所と共催	上越地域看護研究発表会	113
11	9月20日(土) 13:00～14:40	成果報告会	平成25年度地域課題研究発表会	67
12	9月25日(木) 10:00～15:00	どこでもカレッジ	院内発表 ～わかり易いプレゼンテーションをするために～	8
13	9月26日(金) 10:00～16:00	どこでもカレッジ	看護研究のためのEXCEL統計解析入門	12
14	9月27日(土) 10:00～12:00	どこでもカレッジ	インターネット検索技術入門	6
15	9月27日(土) 13:00～16:00	どこでもカレッジ	院内マニュアル ～見易く使いやすいマニュアル作成入門～	10
16	10月12日(日) 10:30～14:30	どこでもカレッジ	認知症の診断とケア	117
17	10月16日(木) 18:30～19:30	いきいきサロン	漢方診療の基礎、わかり易い漢方 ～これで悩みは解決する～	91
18	10月16日(木) ～18日(土)	メディカル グリーンツーリズム	健康交流研修	10
19	10月25日(土) 13:00～16:00	どこでもカレッジ	フィジカルアセスメントの基礎とSOAPの実際	28
20	11月8日(土) 11:00～15:30	どこでもカレッジ	高齢者の爪ケア	30
21	11月8日(土) 14:00～16:45	上越保健所と共催	地域医療・包括ケアの未来を拓く多職種連携in上越 PartⅢ	83
22	11月13日(木) 18:30～19:30	いきいきサロン	貧血は、いろんな病気の初期症状です	81
23	11月14日(金) 18:00～19:30	市民公開講座	生活習慣病としてのうつ病	249
24	11月22日(土) 13:00～15:00	どこでもカレッジ	気管吸引技術とそのエビデンス	22
25	11月29日(土) 9:00～12:00	どこでもカレッジ	呼吸のフィジカルアセスメント	26
26	12月6日(土) 13:00～16:00	どこでもカレッジ	自分の助産診断・技術学を再構築してみよう(妊娠・分娩期)	13
いきいきサロン				649
どこでもカレッジ公開講座				435
市民公開講座				249
上教大・看護大連携公開講座				192
研究発表会				180
メディカルグリーンツーリズム				10
多職種連携				83
合計				1,798

## 事業広報活動

### I 情報公開

情報公開についての活動は以下のとおりである。

1. 平成 25 年度看護研究交流センター 活動報告書 : 平成 26 年 4 月発行
2. 平成 26 年度看護研究交流センター ご案内(リーフレット) : 4,100 部
3. 平成 26 年度看護研究交流センター 出前講座(パンフレット): 1,100 部
4. 看護研究交流センター ホームページ : NEWS 欄にて情報を発信
5. ラ・ラ・ネット : 新潟県生涯学習情報提供システムにて生涯学習に関する情報を提供

### II 広報活動

広報誌、新聞、ラジオ等における広報目的の掲載は以下のとおりである。

#### 1. 先駆的学習支援部門

講座名	情報公開等
上教大・看護大連携公開講座 発達障害と子育て支援 ～医療、福祉、教育の役割～	上越タイムス(6/10・7/11)、広報いといがわおしらせばん(6/10)、広報上越(6/15)、上越 ASA ニュース(6/20)、朝日新聞(6/27)、上越かわらばん(6/28)、上越よみうり(6/28・6/29・6/30)
市民公開講座 生活習慣病としてのうつ病	上越タイムス(10/7・11/13)、広報上越(10/15)、新潟日報(10/19)、上越 ASA ニュース(10/23)、上越よみうり(10/26・10/27)、上越かわらばん(10/28)

#### 2. 地域社会貢献部門

講座名	情報公開等
第 1 回いきいきサロン きき上手は、話させ上手 ～“きく”ということについて 一緒に考えてみませんか～	上越タイムス(5/6)、FM 上越(5/6・5/20)、上越 ASA ニュース(5/13)、妙高市広報お知らせ版(5/15)、上越かわらばん(5/16)、朝日新聞(5/16)、上越よみうり(5/18・5/19・5/20・5/21)、有線放送
第 2 回いきいきサロン 自分に合った睡眠パターンをみつけよう	妙高市広報お知らせ版(5/15)、広報いといがわおしらせばん(5/25)、上越タイムス(5/27・6/18)、広報上越(6/1)、上越 ASA ニュース(6/10)、朝日新聞(6/13)、上越よみうり(6/13・6/15・6/16・6/17)、上越かわらばん(6/18)、有線放送
第 3 回いきいきサロン どうしたらいい？ 認知症を抱えている方との関わり方	広報上越(6/15)、上越タイムス(6/24・7/9)、上越 ASA ニュース(7/2)、朝日新聞(7/4)、上越かわらばん(7/4・7/9)、上越よみうり(7/5・7/6・7/8・7/9)、有線放送

第4回いきいきサロン 肩こりについて	広報いといがわおしらせばん(8/25)、広報上越(9/1)、上越タイムス(9/2・9/17)、NPO プレス(9/8)、上越かわらばん(9/9)、上越 ASA ニュース(9/9)、上越よみうり(9/12・9/13・9/14・9/15)、有線放送
第5回いきいきサロン 漢方診療の基礎、わかり易い漢方 ～これで悩みは解決する～	NPO プレス(9/8)、広報上越(10/1)、上越 ASA ニュース(10/10)、上越よみうり(10/10・10/13)、上越かわらばん(10/13)、上越タイムス(10/15)、有線放送
第6回いきいきサロン 貧血は、いろんな病気の初期症状です	NPO プレス(9/8)、上越タイムス(10/28)、広報上越(11/1)、上越かわらばん(11/3)、上越 ASA ニュース(11/6)、上越よみうり(11/7・11/11・11/12)、有線放送

### 3. 看護職学習支援部門

講座名	情報公開等
看護研究のテーマをみつけよう	上越タイムス(5/20・6/27)
最新遺伝子のお話から	上越タイムス(6/3)、上越ASA ニュース(6/12)、上越よみうり(6/23・6/25)、有線放送
さあはじめよう看護研究 ～研究計画書の書き方まで～	上越タイムス(5/20)
看護研究のための EXCEL 統計解析入門	上越タイムス(8/26)
インターネット検索技術入門	上越タイムス(8/26)
院内マニュアル ～見やすく使いやすいマニュアル作成入門～	上越タイムス(8/26)
認知症の診断とケア	上越タイムス(9/9・10/11)、上越 ASA ニュース(9/11)、上越かわらばん(9/15)、joetsu asssh(9/25)、有線放送
フィジカルアセスメントの基礎と SOAP の実際	上越タイムス(9/23・10/24)
呼吸のフィジカルアセスメント	新潟日報(10/19)
自分の助産診断・技術学を再構築してみよう (妊娠・分娩期)	上越タイムス(11/4)
看護職員再就職支援講習会	新潟日報(6/1)、広報上越(6/15)、広報いといがわおしらせばん(6/25)

※ 広報前に定員に達した講座があった。

### 4. 地域課題研究開発部門

発表会名	情報公開等
平成 26 年度上越地域看護研究発表会 及び 平成 25 年度地域課題研究発表会	新潟日報(8/31)、上越タイムス(9/9)、FM 上越(9/16)



## 5. 事務局

講座名	情報公開等
出前講座	上越よみうり(9/4・9/5・9/6・9/7)、上越 ASA ニュース(10/10)

※また、講座の内容、対象者によって異なるが、新潟県内の市町村、病院、施設、社会福祉法人、関連施設等へ周知のためのチラシを送付した。

## Ⅲ 取材、記事掲載

新聞、放送等における取材は以下のとおりである。

### 1. 先駆的学習支援部門

講座名	取材・記事掲載
上教大・看護大連携公開講座 発達障害と子育て支援 ～医療、福祉、教育の役割～	上越 ASA ニュース(7/16)、上越タイムス(7/22)
市民公開講座 生活習慣病としてのうつ病	JCV(上越ケーブルビジョン)

### 2. 地域社会貢献部門

講座名	取材・記事掲載
第 1～6 回いきいきサロン	新潟県立看護大学ニュースポルティコの広場 vol.25(7 月)、vol.26(1 月)
第 4 回いきいきサロン 肩こりについて	JCV(上越ケーブルビジョン)
第 5 回いきいきサロン 漢方診療の基礎、わかり易い漢方 ～これで悩みは解決する～	JCV(上越ケーブルビジョン)

### 3. 看護職学習支援部門

講座名	取材・記事掲載
看護職員再就職支援講習会	JCV(上越ケーブルビジョン)

### 4. 地域課題研究開発部門

発表会名	情報公開等
平成 26 年度上越地域看護研究発表会 及び 平成 25 年度地域課題研究発表会	新潟県立看護大学ニュースポルティコの広場 vol.26(1 月)

## 5. 事務局

講座名	取材・記事掲載
出前講座	上越かわらばん(5/15)、新潟県立看護大学ニュースポルティコの広場 vol.25(7 月)

